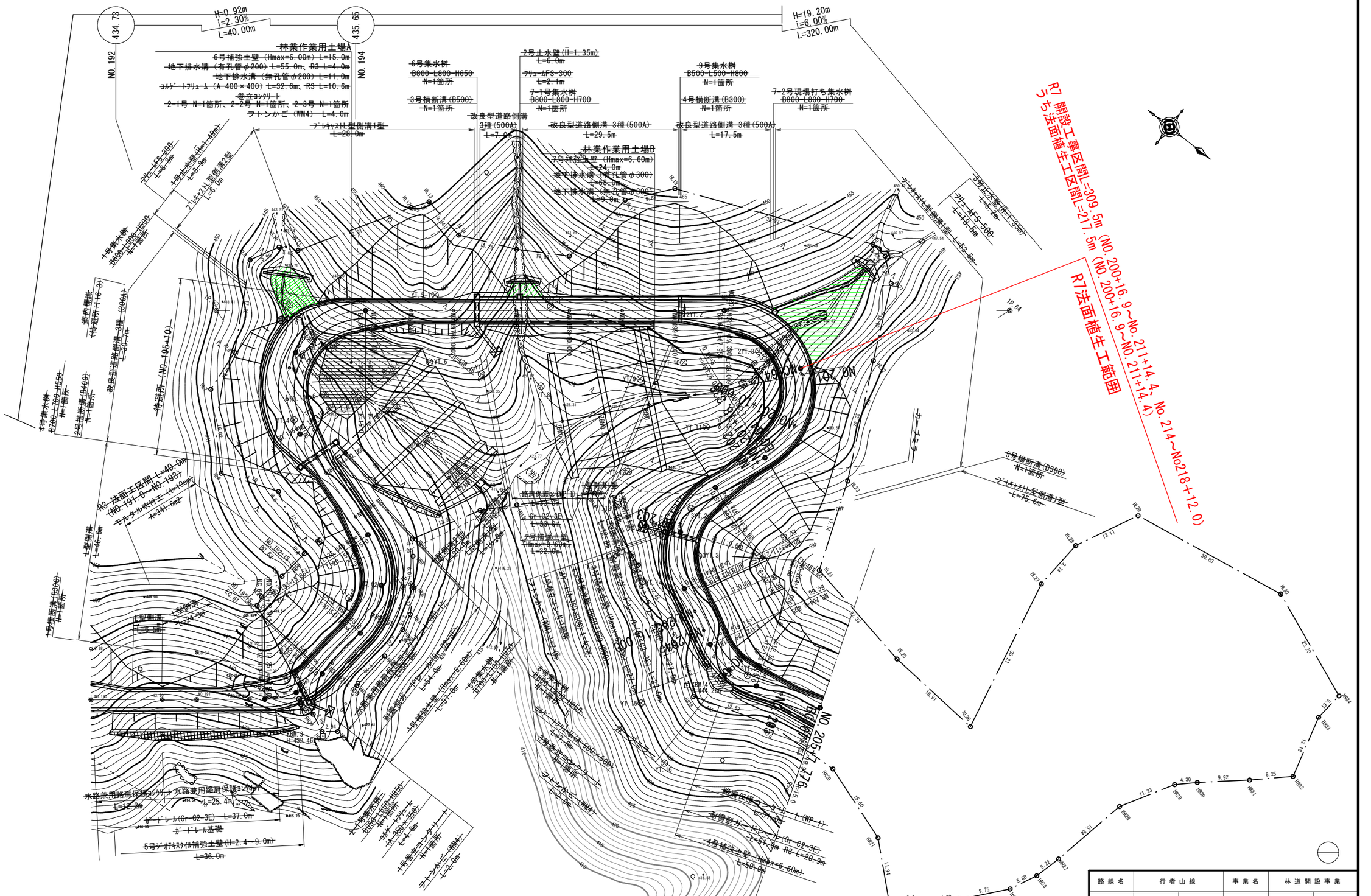


IPNO	IP.61
I A	46-47-38.45
R	15.000
T L	6.490
C L	12.2506
S L	1.344

IPNO	IP.62
I A	77-00-09.27
R	15.000
T L	11.932
C L	20.1592
S L	4.167

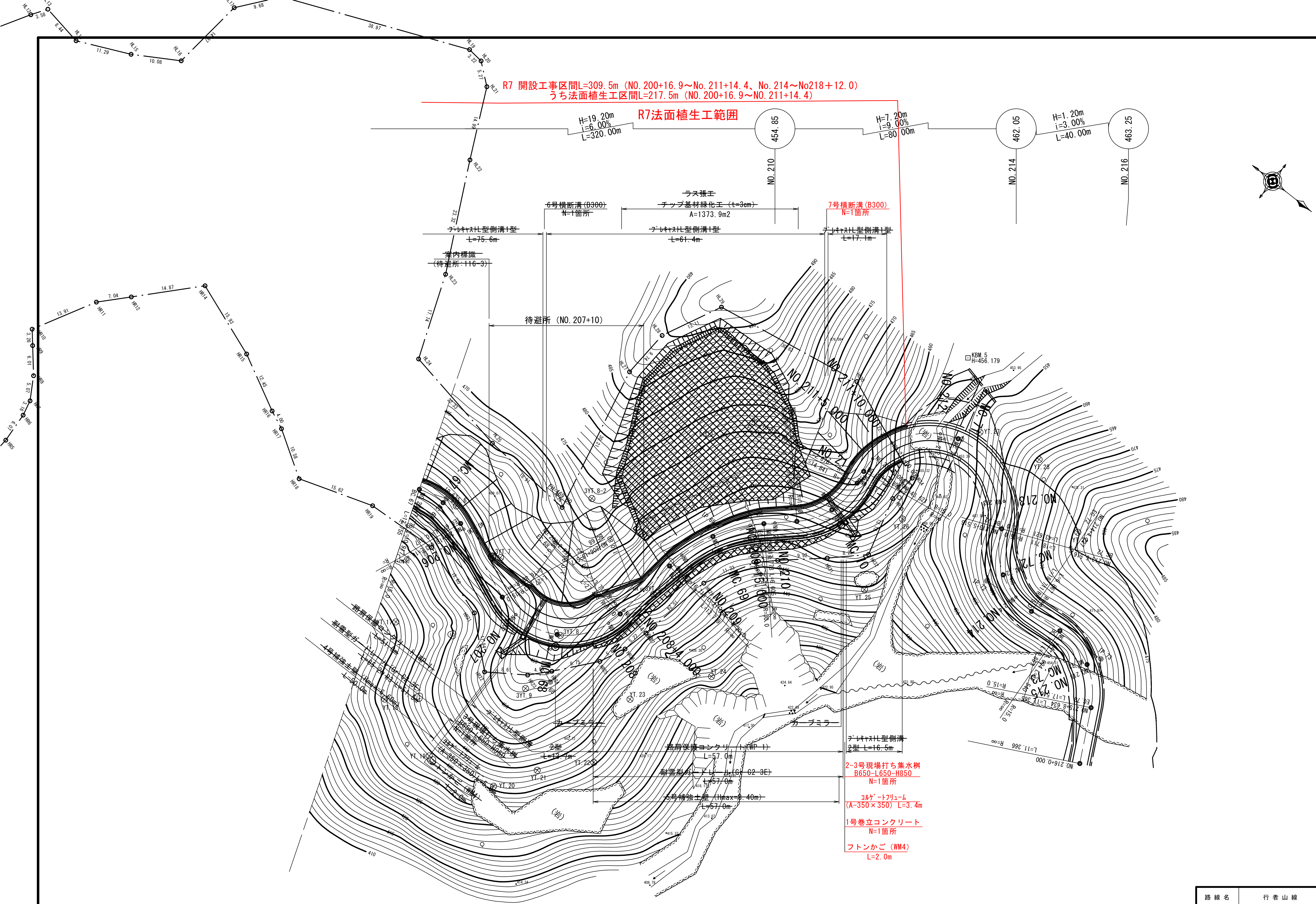
IPNO	IP.63
I A	124-02-10.33
R	15.000
T L	28.232
C L	32.4726
S L	16.970

IPNO	IP.64
I A	149-00-10.05
R	15.000
T L	54.093
C L	39.0088
S L	41.135

IPNO	IP.65
I A	83-53-48.58
R	15.000
T L	13.482
C L	21.9641
S L	5.168

IPNO	IP.66
I A	46-18-52.14
R	15.000
T L	6.416
C L	12.1251
S L	1.314

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥取県	
名称	平面図 3 葉中 1 番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮尺	1:500	審査者		設計者	



IPNO	IP.67
I A	41-42-00.75
R	15.000
T L	5.713
C L	10.9171
S L	1.051

IPNO	IP.68
I A	104-44-46.68
R	15.000
T L	19.459
C L	27.4225
S L	9.569

IPNO	IP.69
I A	40-12-39.15
R	30.000
T L	10.982
C L	21.0544
S L	1.947

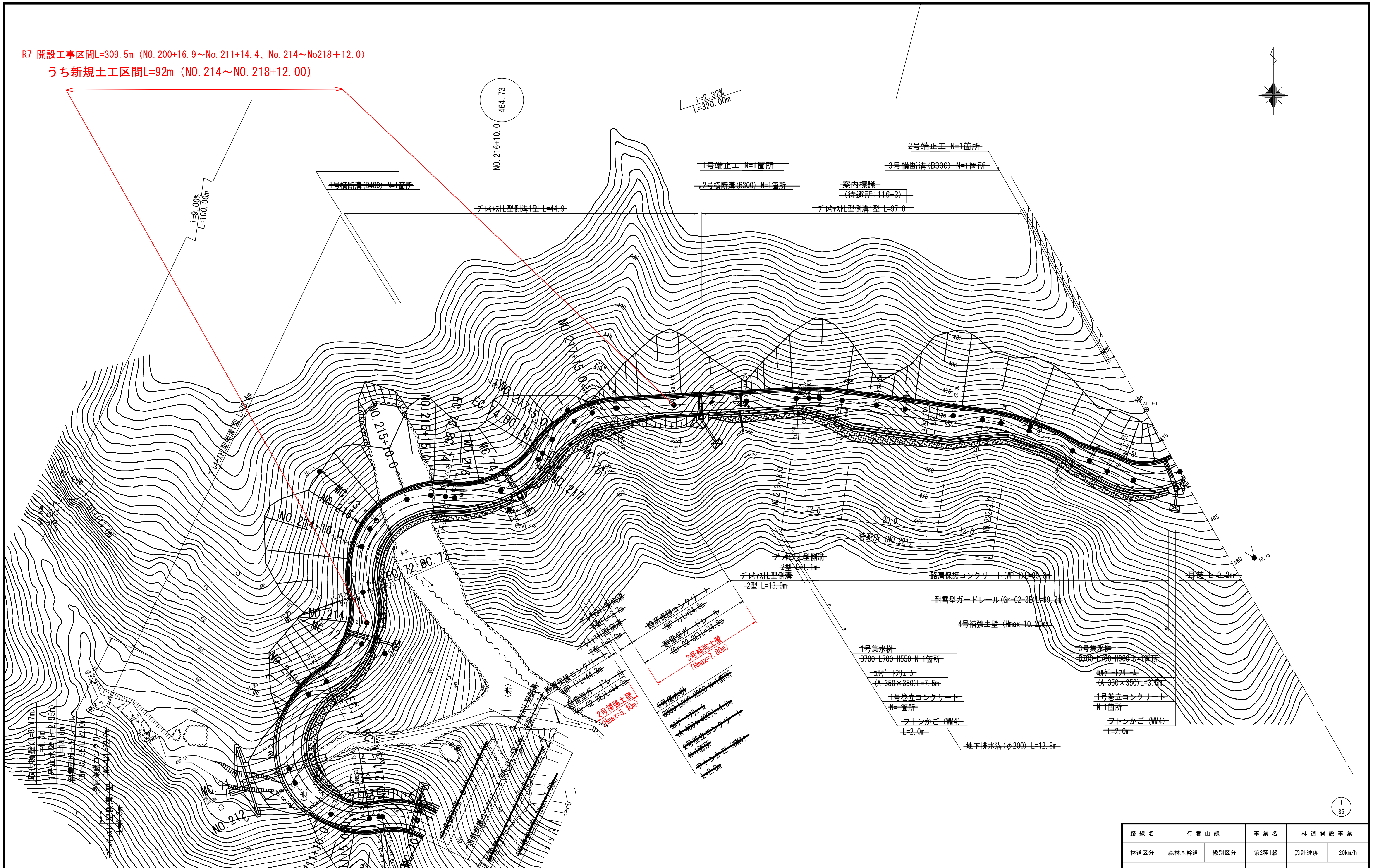
IPNO	IP.70
I A	56-41-14.94
R	15.000
T L	8.091
C L	14.8407
S L	2.043

IPNO	IP.71
I A	166-37-18.39
R	15.000
T L	127.899
C L	43.6215
S L	113.775

IPNO	IP.72
I A	71-28-16.69
R	15.000
T L	10.793
C L	18.7111
S L	3.479

IPNO	IP.73
I A	66-59-50.83
R	15.000
T L	9.928
C L	17.5399
S L	2.988

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥取県	
名称	平面図 3 葉中 2 番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮尺	1:500	審査者		設計者	



IP	71
IA	162-48-07
R	15.000
TL	99.194
CL	42.621
SL	85.322

IP	72
IA	83-36-09
R	15.000
TL	13.412
CL	21.887
SL	5.122

IP	73
IA	120-55-36
R	15.000
TL	26.473
CL	31.659
SL	15.427

IP	74
IA	70-42-55
R	19.000
TL	13.481
CL	23.450
SL	4.297

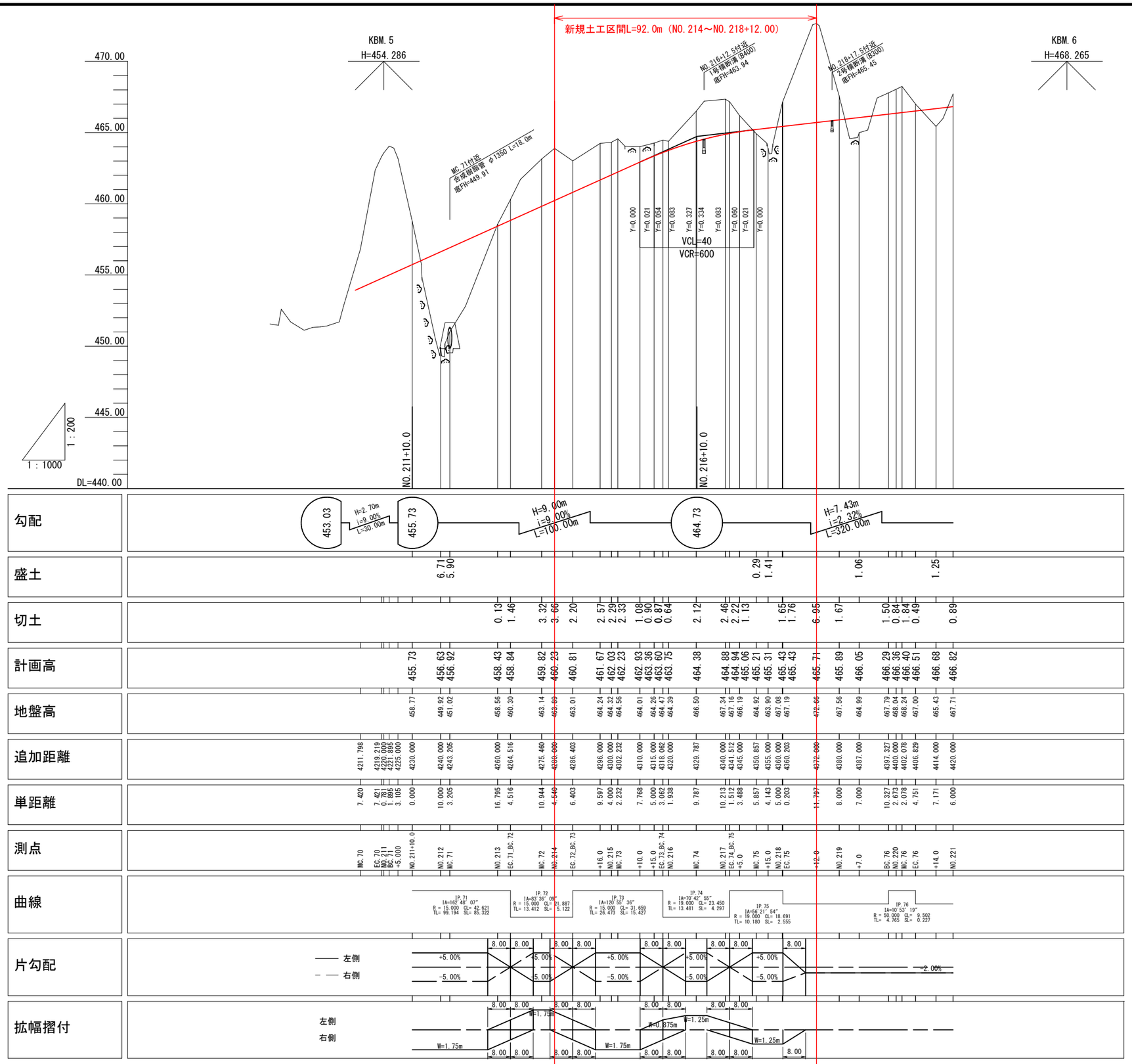
IP	75
IA	56-21-54
R	19.000
TL	10.180
CL	18.691
SL	2.555

IP	76
IA	10-53-19
R	50.000
TL	4.765
CL	9.502
SL	0.227

IP	77
IA	22-40-10
R	50.000
TL	10.022
CL	19.783
SL	0.995

1/85

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥取県	
名称	平面図 3 葉中 3 番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮尺	1:500	審査者		設計者	



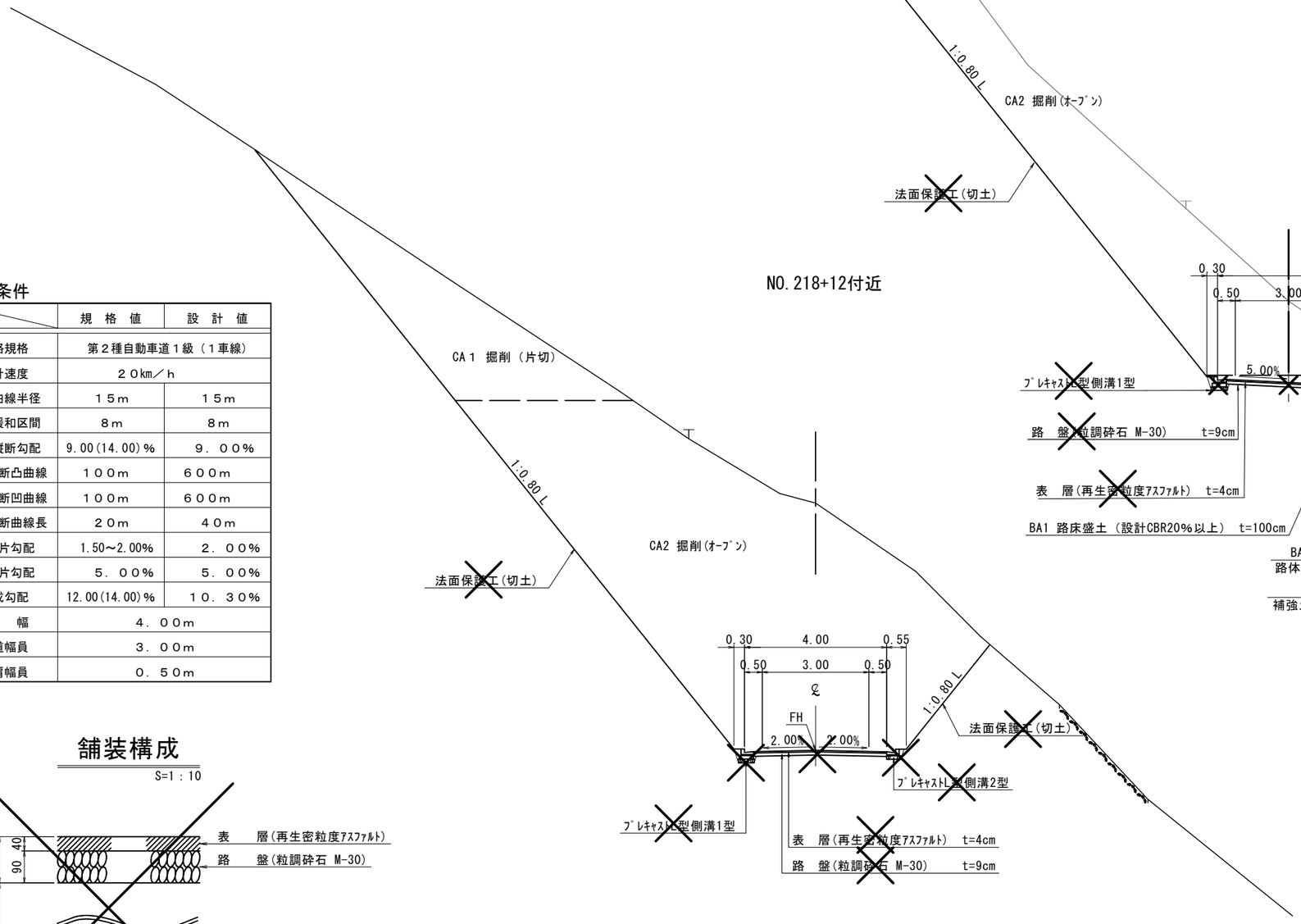
路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥取県	
名称	縦断面図 1 葉中 1 番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮尺	図示	審査者		設計者	

※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

新規土工区間　標準断面図（1）

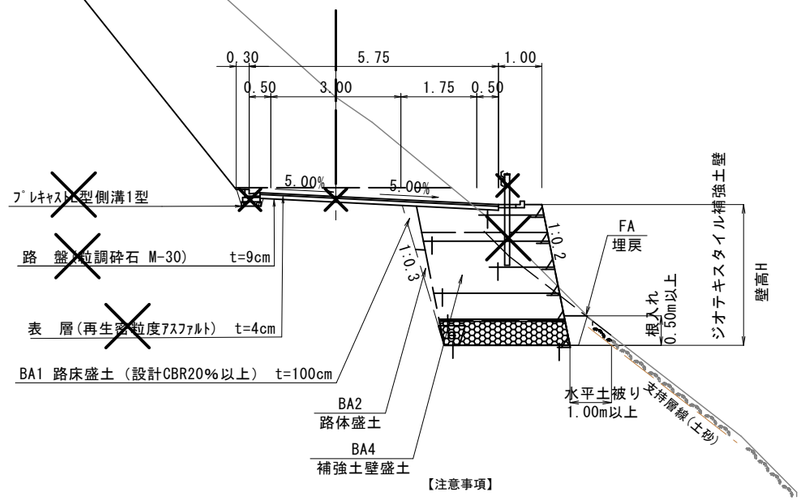
S=1:100

切　土　部



NO.214+16.0～No. 216区間

NO.218+12付近

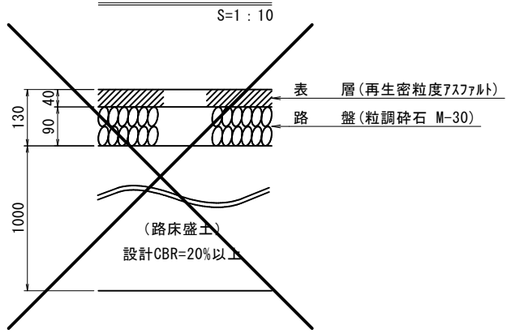


設計条件

	規　格　値	設　計　値
道路規格	第２種自動車道１級（１車線）	
設計速度	２０km／ｈ	
最小曲線半径	１５ｍ	１５ｍ
最小緩和区間	８ｍ	８ｍ
最大縦断勾配	9.00(14.00)％	９．００％
最小縦断凸曲線	１００ｍ	６００ｍ
最小縦断凹曲線	１００ｍ	６００ｍ
最小縦断曲線長	２０ｍ	４０ｍ
標準片勾配	1.50～2.00%	２．００％
最大片勾配	５．００％	５．００％
合成勾配	12.00(14.00)％	１０．３０％
全　　幅	４．００ｍ	
車道幅員	３．００ｍ	
路肩幅員	０．５０ｍ	

舗装構成

S=1：10



【注意事項】

1. 切土法面勾配において設計段階では、まさ土(花崗岩)として1:0.8で設定しているが掘削作業時の地山状況によっては変更の可能性がある。（軟岩以上の場合）
2. 法面緑化工の選定において、掘削作業後に土壌硬度測定を実施し、測定値により選定を行うこと。
3. 地山勾配が1:4より急な箇所に盛土を腹付けする場合は、段切りが必要となる。（最小幅1m、最小高50cmを標準）
4. ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型側溝において、設置位置の地山が岩盤の場合には基礎コンクリート、基礎砕石は不要である。
5. 舗装計画において設計段階では、設計CBR20以上を想定した場合の構成であり、舗装工事前に路床部のCBR試験を実施し、舗装構成についての検討が必要である。

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥 取 県	
名　称	標準断面図　　2　葉中　1　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	図　示	審査者		設計者	

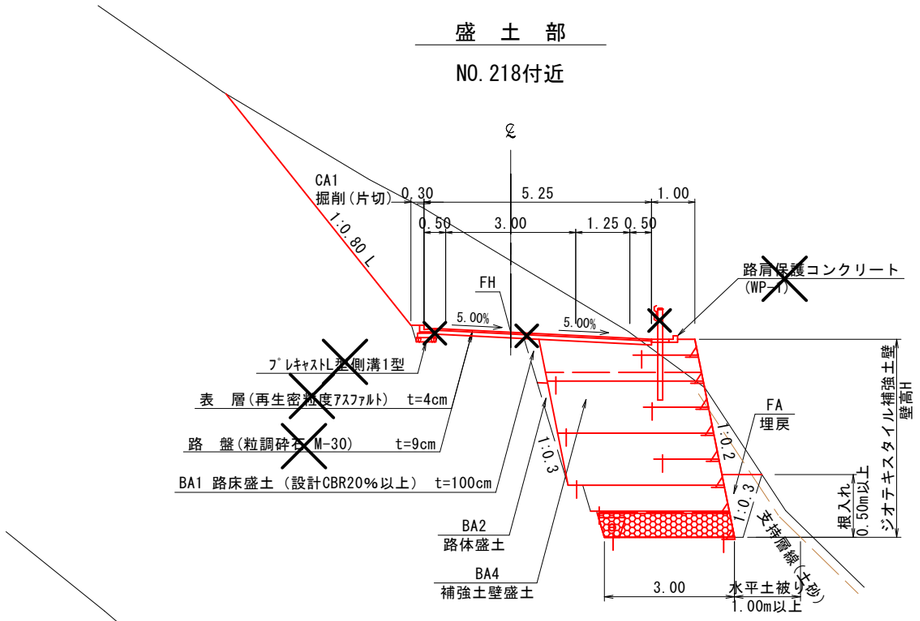
※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

新規土工区間　標準断面図（2）

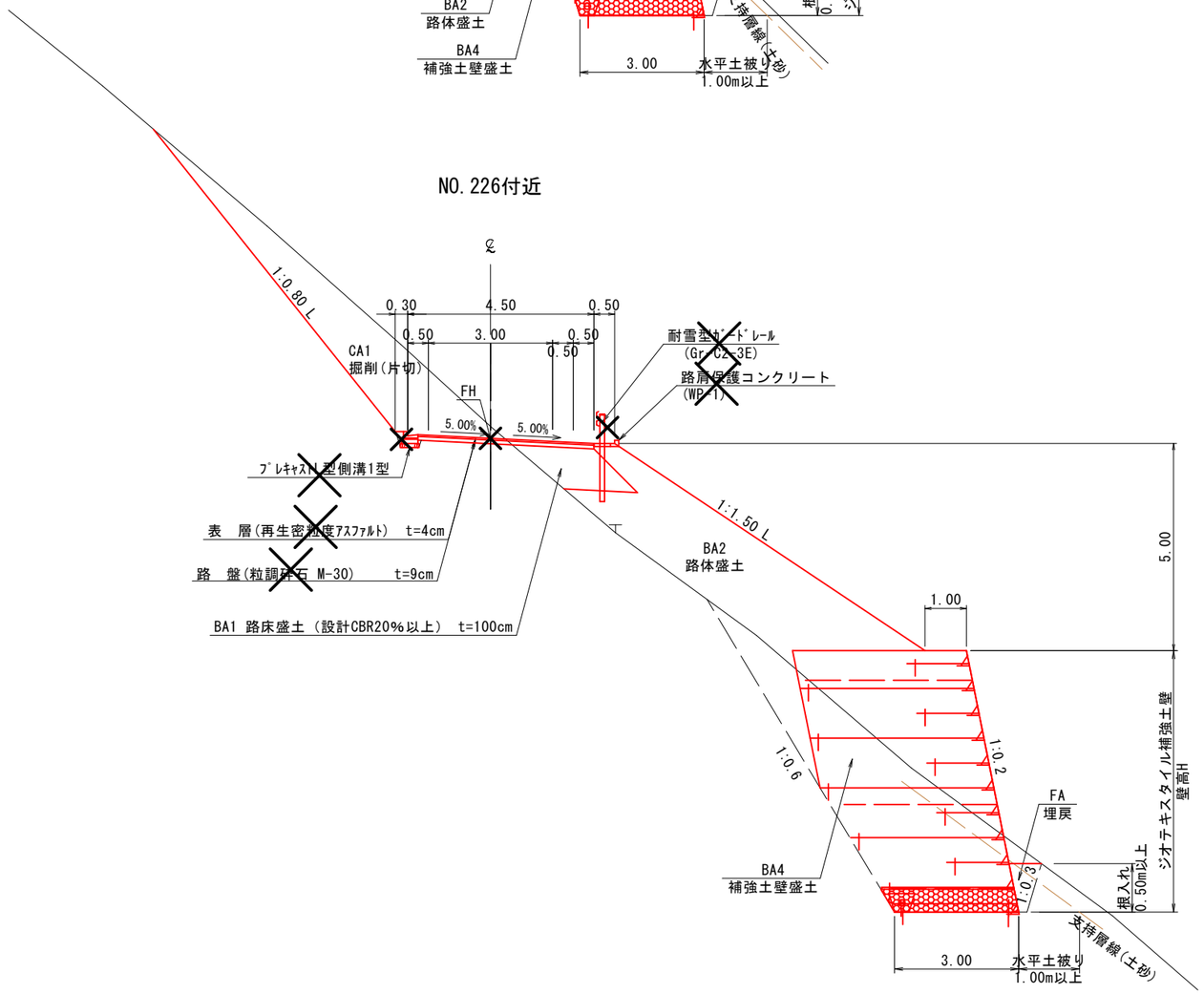
S=1:100

盛　土　部

NO.218付近



NO.226付近

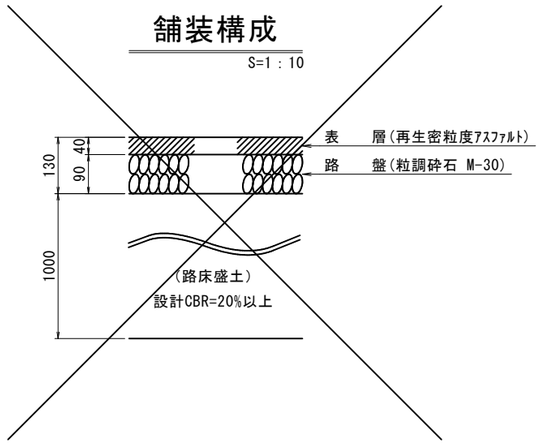


設計条件

	規　格　値	設　計　値
道路規格	第２種自動車道１級（１車線）	
設計速度	２０km／ｈ	
最小曲線半径	１５ｍ	１５ｍ
最小緩和区間	８ｍ	８ｍ
最大縦断勾配	9.00(14.00)％	９．００％
最小縦断凸曲線	１００ｍ	６００ｍ
最小縦断凹曲線	１００ｍ	６００ｍ
最小縦断曲線長	２０ｍ	４０ｍ
標準片勾配	1.50～2.00%	２．００％
最大片勾配	５．００％	５．００％
合成勾配	12.00(14.00)％	１０．３０％
全　　幅	４．００ｍ	
車道幅員	３．００ｍ	
路肩幅員	０．５０ｍ	

舗装構成

S=1：10



【注意事項】

1. 切土法面勾配において設計段階では、まさ土(花崗岩)として1:0.8で設定しているが掘削作業時の地山状況によっては変更の可能性がある。（軟岩以上の場合）
2. 法面緑化工の選定において、掘削作業後に土壌硬度測定を実施し、測定値により選定を行うこと。
3. 地山勾配が1:4より急な箇所に盛土を腹付けする場合は、段切りが必要となる。（最小幅1m、最小高50cmを標準）
4. ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型側溝において、設置位置の地山が岩盤の場合には基礎コンクリート、基礎砕石は不要である。
5. 舗装計画において設計段階では、設計CBR20以上を想定した場合の構成であり、舗装工事前に路床部のCBR試験を実施し、舗装構成についての検討が必要である。

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥 取 県	
名　称	標準断面図　2　葉中　2　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	図　示	審査者		設計者	

※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

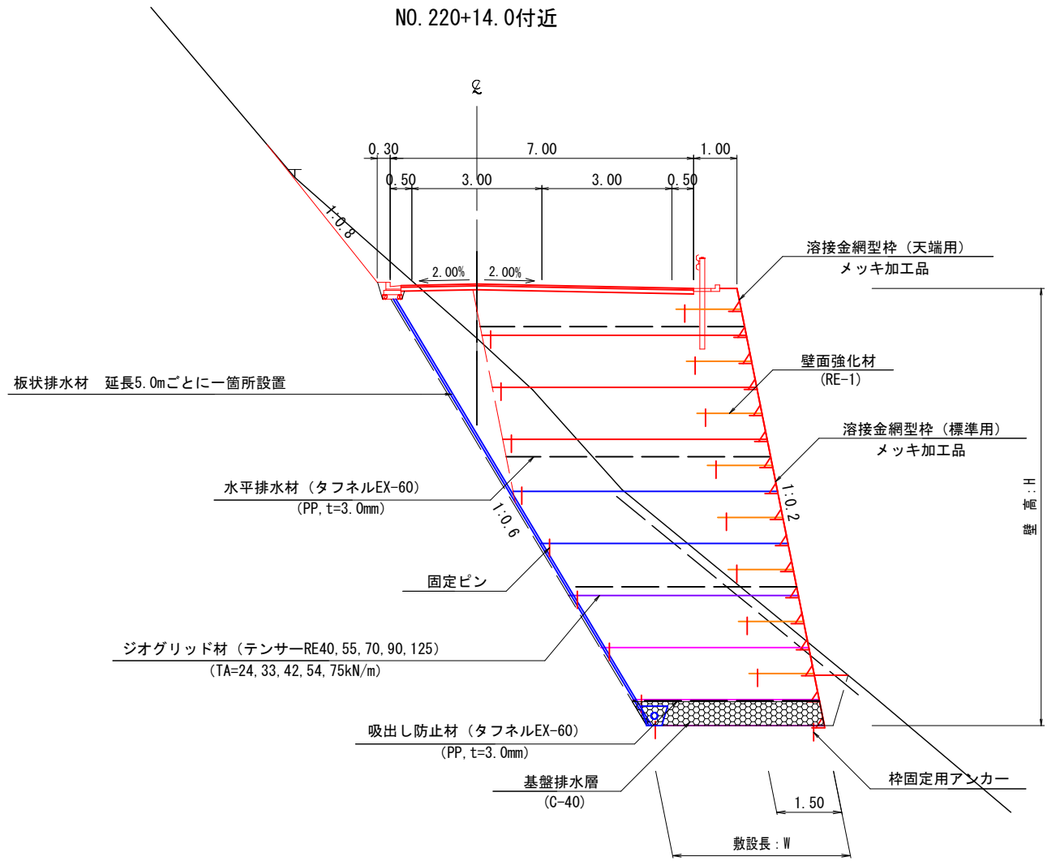
補強土壁工構造図

標準断面図（1/5）

S=1:100

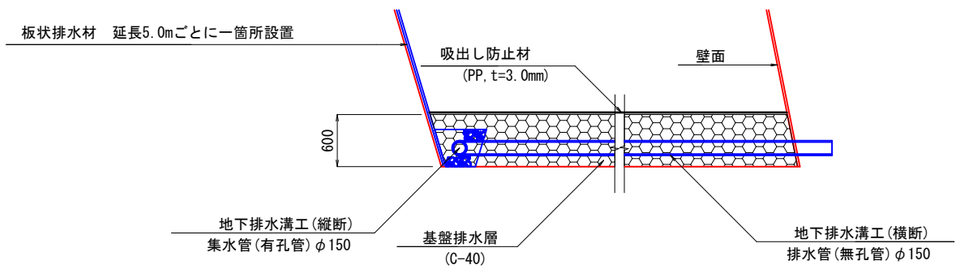
Ａタイプ

NO.220+14.0付近



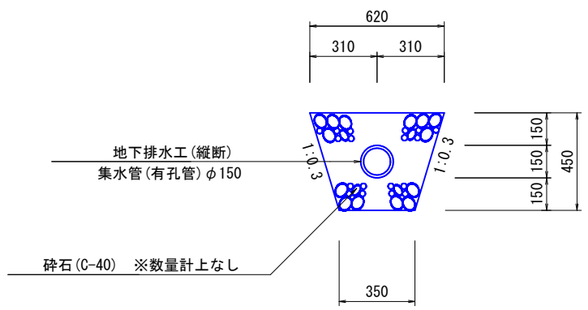
排水溝詳細図

S=1:50



地下排水溝(縦断)

S=1:20



１号補強土壁	最大地盤反力度（常時）	190.1 kN／m^2
	最大地盤反力度（地震時）	179.2 kN／m^2
２号補強土壁	最大地盤反力度（常時）	142.1 kN／m^2
	最大地盤反力度（地震時）	133.2 kN／m^2
３号補強土壁	最大地盤反力度（常時）	229.7 kN／m^2
	最大地盤反力度（地震時）	217.6 kN／m^2
４号補強土壁	最大地盤反力度（常時）	296.7 kN／m^2
	最大地盤反力度（地震時）	284.4 kN／m^2
６号補強土壁	最大地盤反力度（常時）	299.7 kN／m^2
	最大地盤反力度（地震時）	217.6 kN／m^2

設　計　条　件	
盛土材土質定数	
単位体積重量（γ）	20.0 kN／m^3
粘 着 力 （C）	0 kN／m^2
内部摩擦角（φ）	35.0°
基礎地盤土質定数	
単位体積重量（γ）	20.0 kN／m^3
粘 着 力 （C）	0 kN／m^2
内部摩擦角（φ）	35.0°
設計水平震度（内的・外的安定）	kh=0.13
設計水平震度（全体安定）	kh=0.09
最大地盤反力度（常時）	296.7 kN／m^2
最大地盤反力度（地震時）	284.4 kN／m^2

特　記　事　項

1）上記設計条件は、補強土壁安定計算における設計条件であり、盛土材がこれに該当しない場合は、協議を行う事。

2）補強土壁基礎地盤の支持力確認を行う事。

3）排水工は標準的な対策を計画しているが、安全性の確保が困難と判断される場合は、協議の上適切な排水処理を行う事。

4）各壁高敷設図に基づき施工するものとするが、ジオグリッド材の各層における敷設長については、以下の注意点を遵守する事。

・過掘り等により計画時の床掘断面と相違が生じた場合は、協議の上安定計算により確認する必要がある。

5）補強土壁底面部の最少根入れ深さは、原則として0.5m以上、水平土被り1.0m以上(表土を除く)を確保してあるが、地山形状に相違が生じた場合は、協議を行う事。

6）土のまき出し、締固め時の留意点

・一層の仕上り厚さは、試験施工により所定の締固め度を確保できることを確認した場合、最大0.25mとする。
試験施工を行わない場合は、路床に準じて0.20mとする。
ただし、壁面から幅1.0mは0.10mとする。

・締固め管理において、乾燥密度によって管理する場合は、JIS1210のA、B法で95%以上、C、D、E法で90%以上に締固める事。

・壁面付近の作業では壁面の前倒れや変形が生じないように注意して施工する事。

7）その他の留意点

「ジオテキスタイルを用いた補強土の設計･施工マニュアル」第二回改訂版（平成25年12月）を参照する事。

40
85

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥 取 県	
名　称	補強土壁工構造図　1 葉中 1 番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	図示	審査者		設計者	

※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

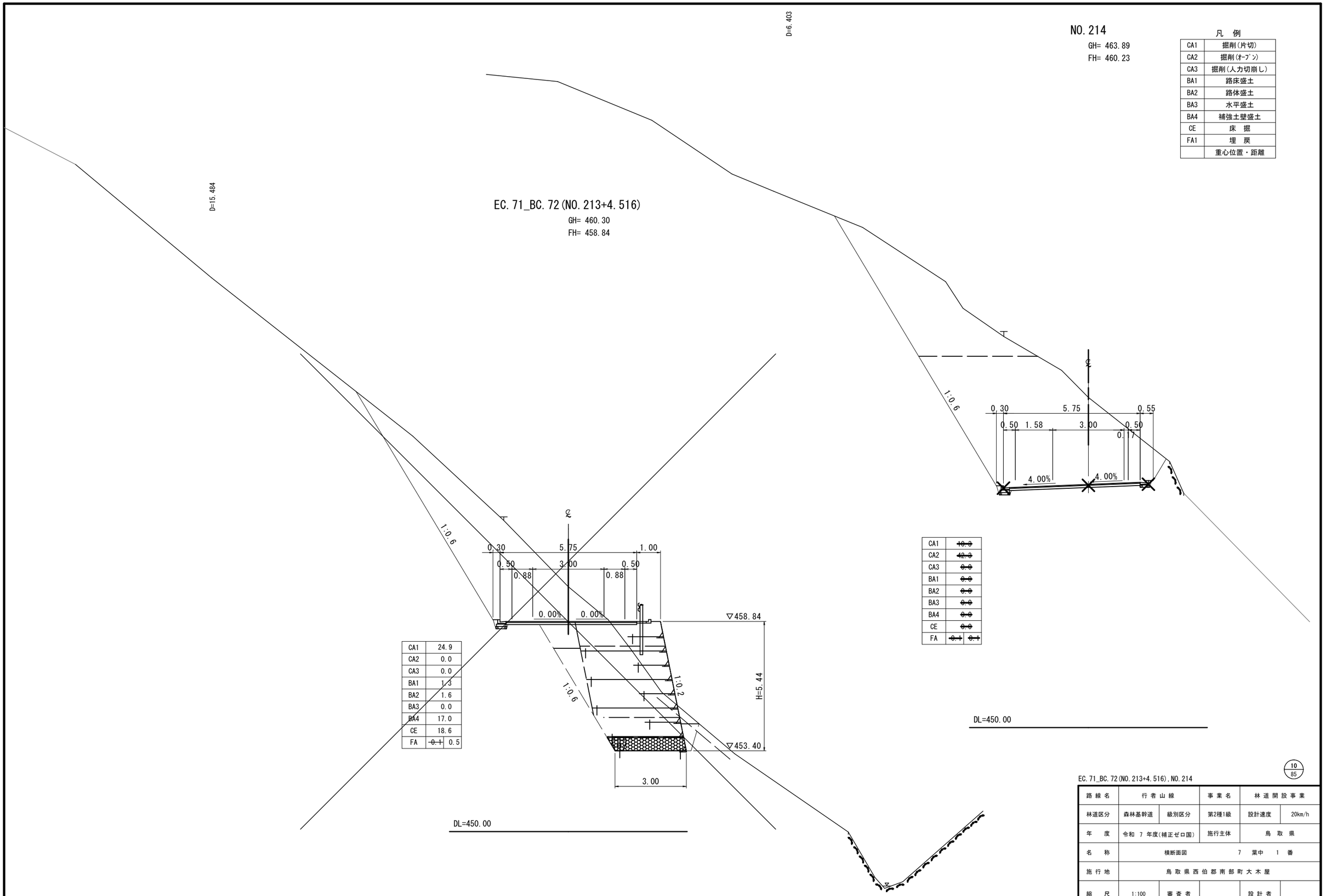
NO.214

GH= 463.89

FH= 460.23

凡　例

CA1	掘削(片切)
CA2	掘削(ｵｰﾌﾟﾝ)
CA3	掘削(人力切崩し)
BA1	路床盛土
BA2	路体盛土
BA3	水平盛土
BA4	補強土壁盛土
CE	床　掘
FA1	埋　戻
	重心位置・距離



CA1	24.9
CA2	0.0
CA3	0.0
BA1	1.3
BA2	1.6
BA3	0.0
BA4	17.0
CE	18.6
FA	~~0.1~~ 0.5

CA1	~~10.0~~
CA2	~~42.0~~
CA3	~~0.0~~
BA1	~~0.0~~
BA2	~~0.0~~
BA3	~~0.0~~
BA4	~~0.0~~
CE	~~0.0~~
FA	~~0.1~~ ~~0.1~~

10/85

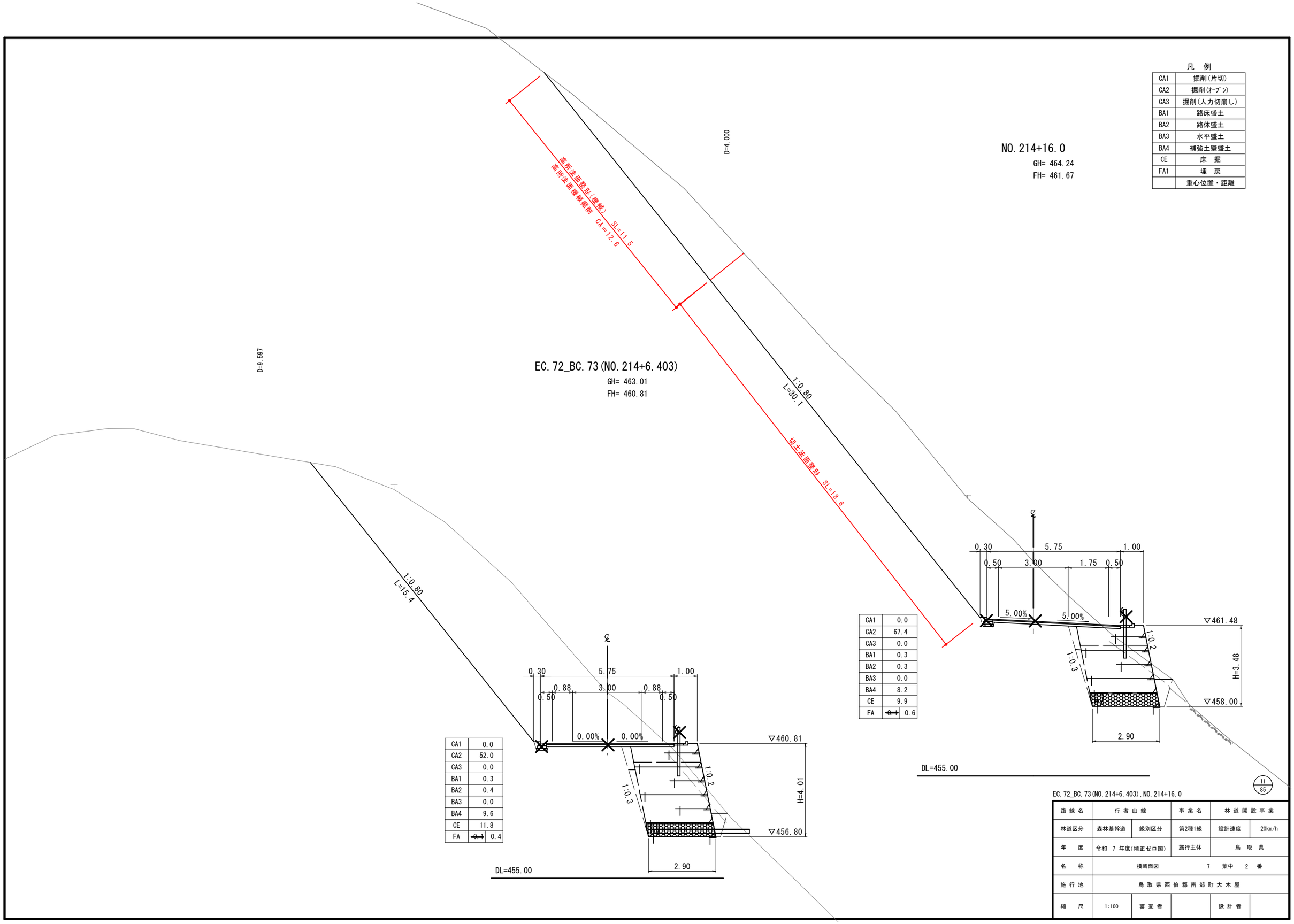
EC.71_BC.72(NO.213+4.516),NO.214

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥取県	
名　称	横断面図　7　葉中　1　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	1:100	審査者		設計者	

※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

凡　例

CA1	掘削(片切)
CA2	掘削(ｵｰﾌﾟﾝ)
CA3	掘削(人力切崩し)
BA1	路床盛土
BA2	路体盛土
BA3	水平盛土
BA4	補強土壁盛土
CE	床　掘
FA1	埋　戻
	重心位置・距離



CA1	0.0
CA2	67.4
CA3	0.0
BA1	0.3
BA2	0.3
BA3	0.0
BA4	8.2
CE	9.9
FA	~~0.1~~ 0.6

CA1	0.0
CA2	52.0
CA3	0.0
BA1	0.3
BA2	0.4
BA3	0.0
BA4	9.6
CE	11.8
FA	~~0.1~~ 0.4

11
85

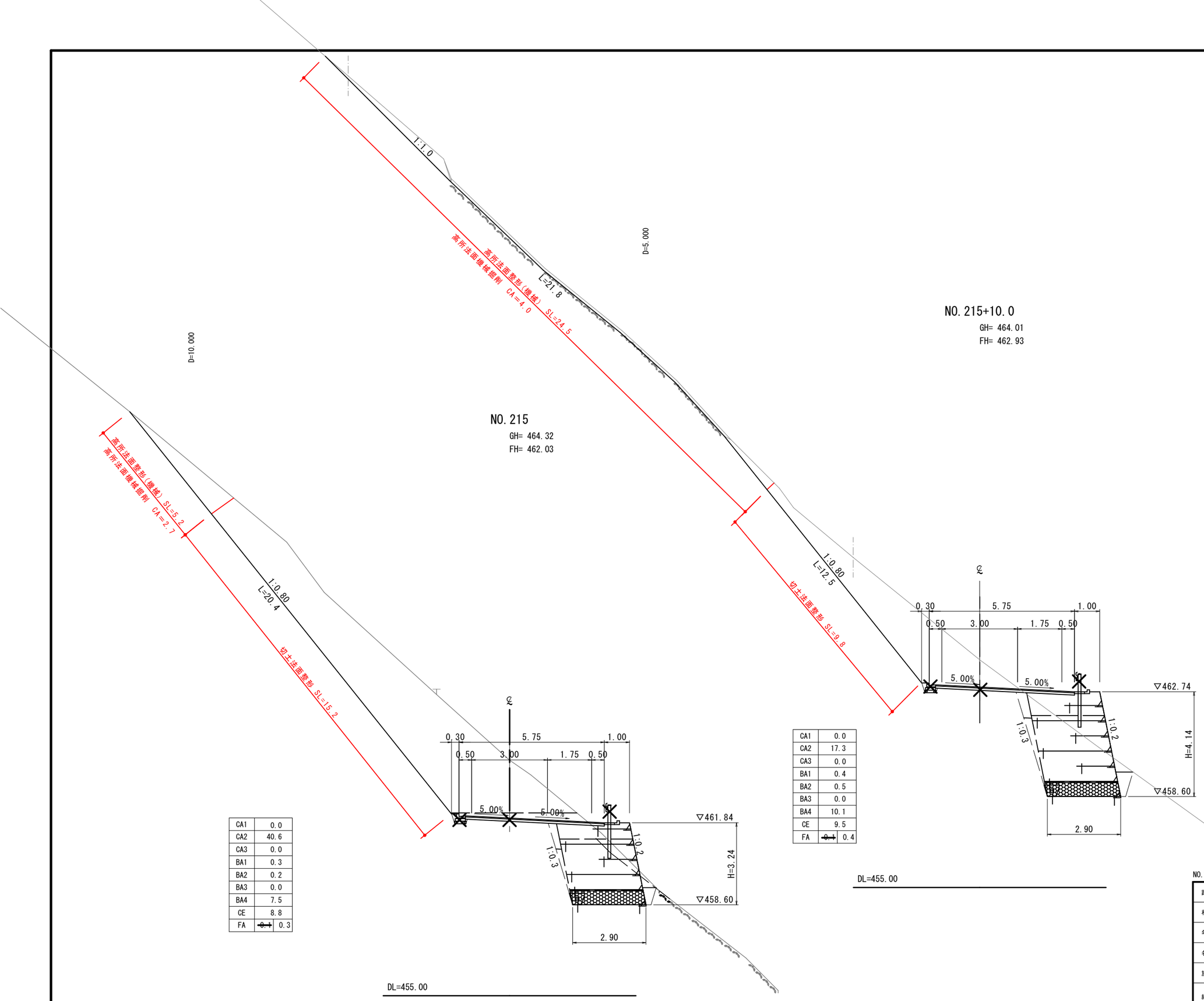
EC.72_BC.73(NO.214+6.403),NO.214+16.0

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥取県	
名　称	横断面図　7　葉中　2　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	1:100	審査者		設計者	

※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

凡　例

CA1	掘削(片切)
CA2	掘削(ｵｰﾌﾟﾝ)
CA3	掘削(人力切崩し)
BA1	路床盛土
BA2	路体盛土
BA3	水平盛土
BA4	補強土壁盛土
CE	床　掘
FA1	埋　戻
	重心位置・距離



CA1	0.0
CA2	40.6
CA3	0.0
BA1	0.3
BA2	0.2
BA3	0.0
BA4	7.5
CE	8.8
FA	~~0.1~~ 0.3

CA1	0.0
CA2	17.3
CA3	0.0
BA1	0.4
BA2	0.5
BA3	0.0
BA4	10.1
CE	9.5
FA	~~0.1~~ 0.4

12
85

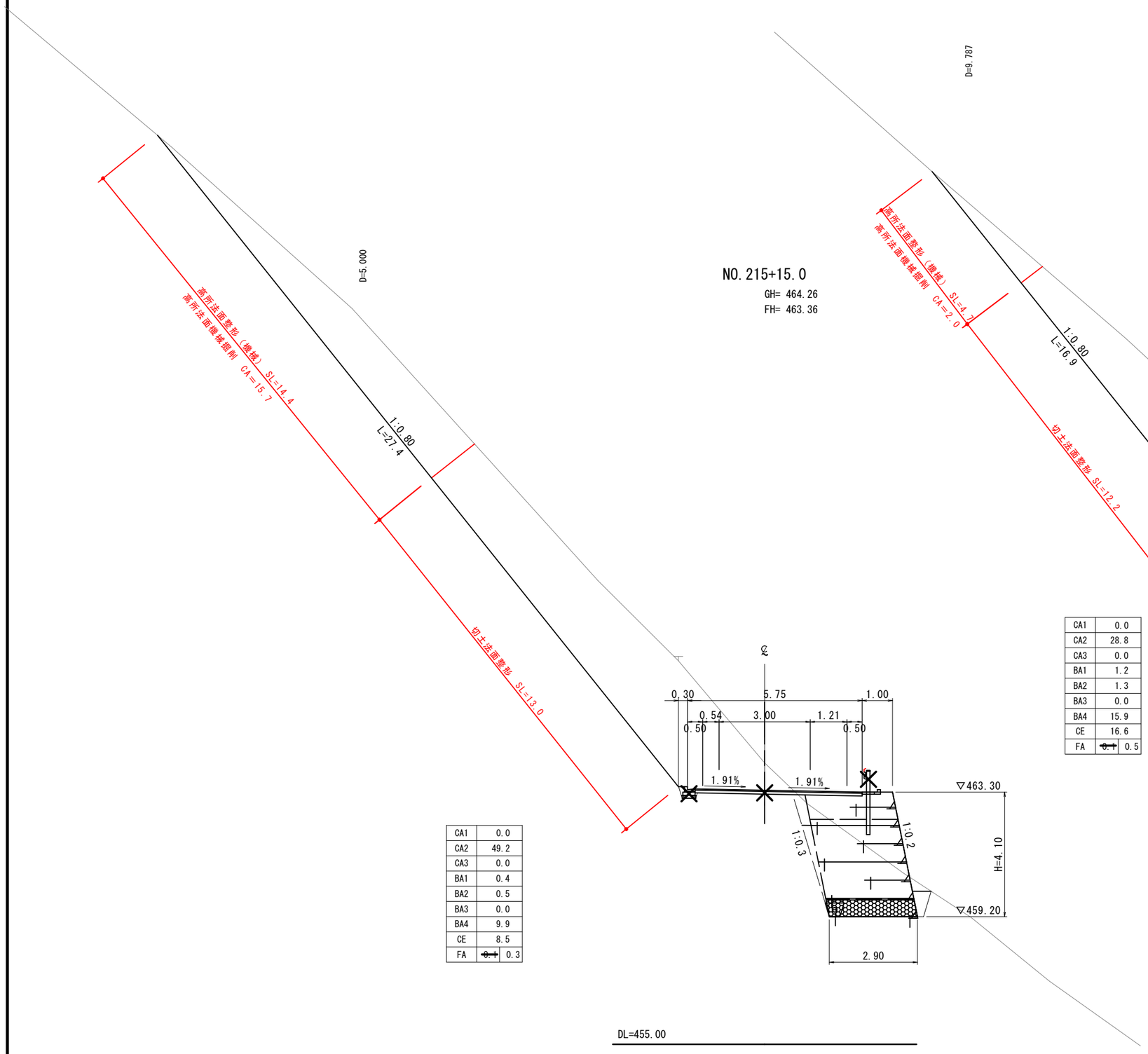
NO.215,NO.215+10.0

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥　取　県	
名　称	横断面図　7　葉中　3　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	1:100	審査者		設計者	

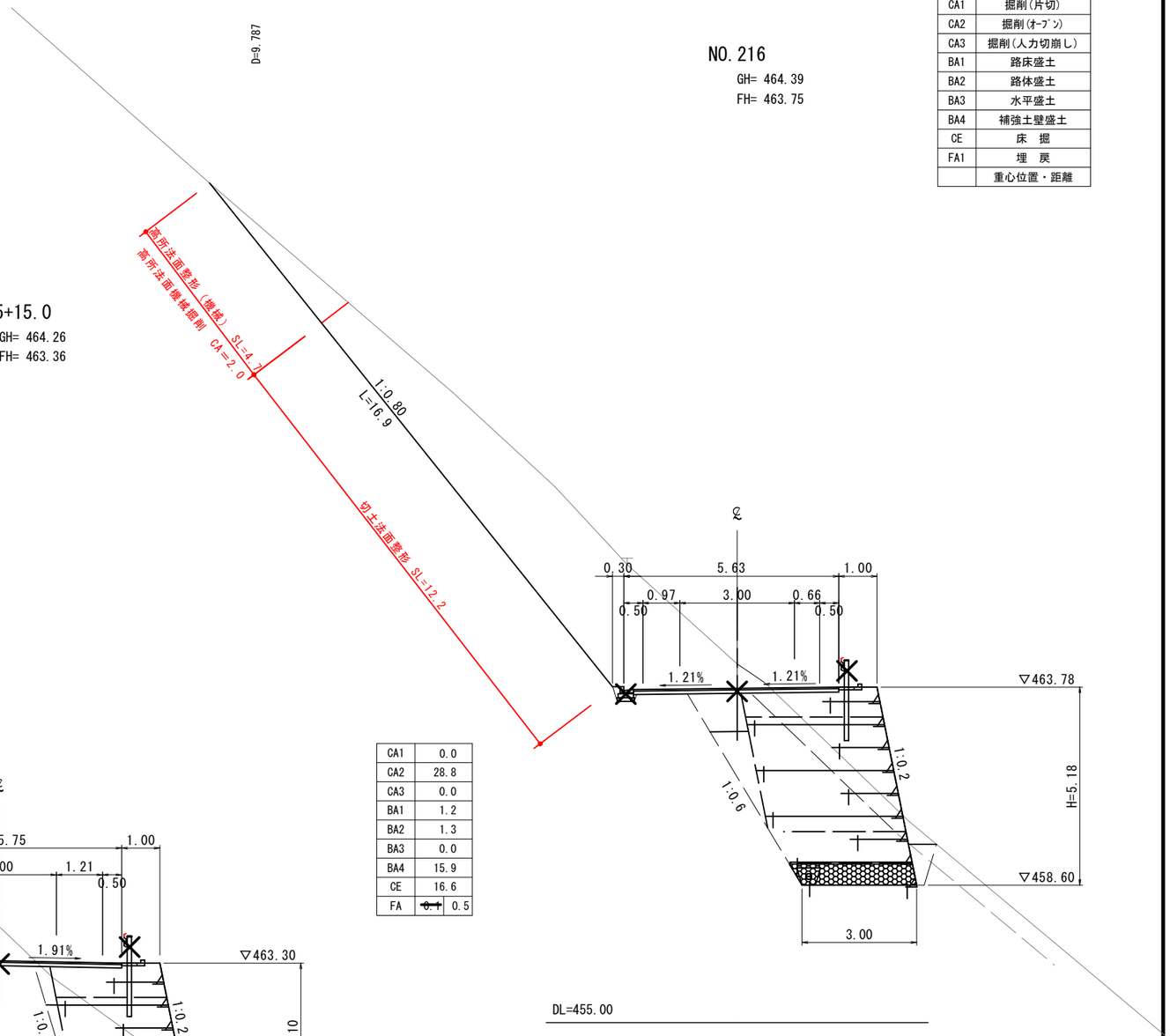
※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

凡　例

CA1	掘削(片切)
CA2	掘削(ｵｰﾌﾟﾝ)
CA3	掘削(人力切崩し)
BA1	路床盛土
BA2	路体盛土
BA3	水平盛土
BA4	補強土壁盛土
CE	床　掘
FA1	埋　戻
	重心位置・距離



CA1	0.0
CA2	49.2
CA3	0.0
BA1	0.4
BA2	0.5
BA3	0.0
BA4	9.9
CE	8.5
FA	~~0.1~~ 0.3



CA1	0.0
CA2	28.8
CA3	0.0
BA1	1.2
BA2	1.3
BA3	0.0
BA4	15.9
CE	16.6
FA	~~0.1~~ 0.5

13/85

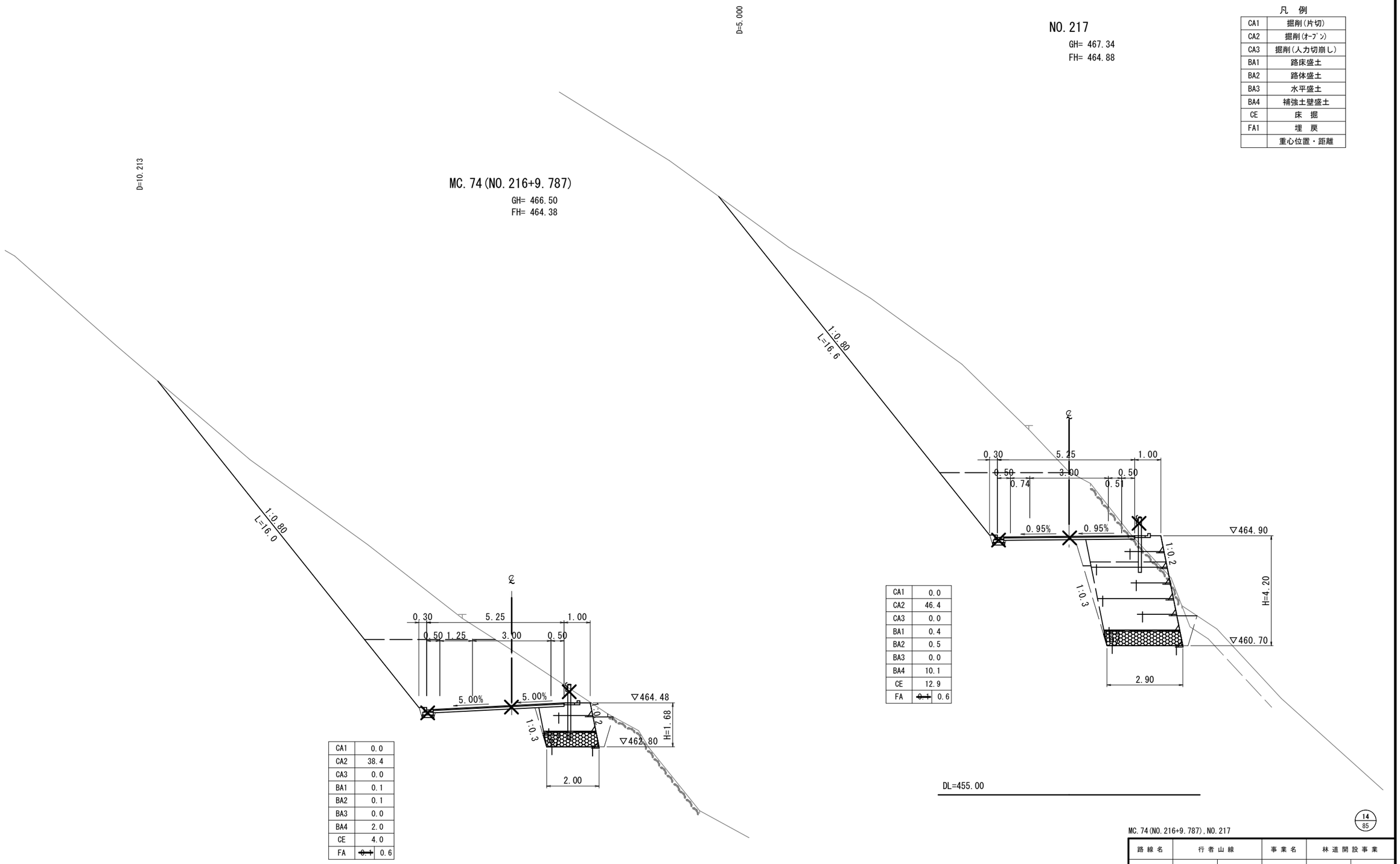
NO.215+15.0,NO.216

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥取県	
名　称	横断面図　7　葉中　4　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	1:100	審査者		設計者	

※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

凡　例

CA1	掘削(片切)
CA2	掘削(ｵｰﾌﾟﾝ)
CA3	掘削(人力切崩し)
BA1	路床盛土
BA2	路体盛土
BA3	水平盛土
BA4	補強土壁盛土
CE	床　掘
FA1	埋　戻
	重心位置・距離



CA1	0.0
CA2	38.4
CA3	0.0
BA1	0.1
BA2	0.1
BA3	0.0
BA4	2.0
CE	4.0
FA	~~0.1~~ 0.6

CA1	0.0
CA2	46.4
CA3	0.0
BA1	0.4
BA2	0.5
BA3	0.0
BA4	10.1
CE	12.9
FA	~~0.1~~ 0.6

14
85

MC.74(NO.216+9.787),NO.217

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥　取　県	
名　称	横断面図　　7　葉中　5　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	1:100	審査者		設計者	

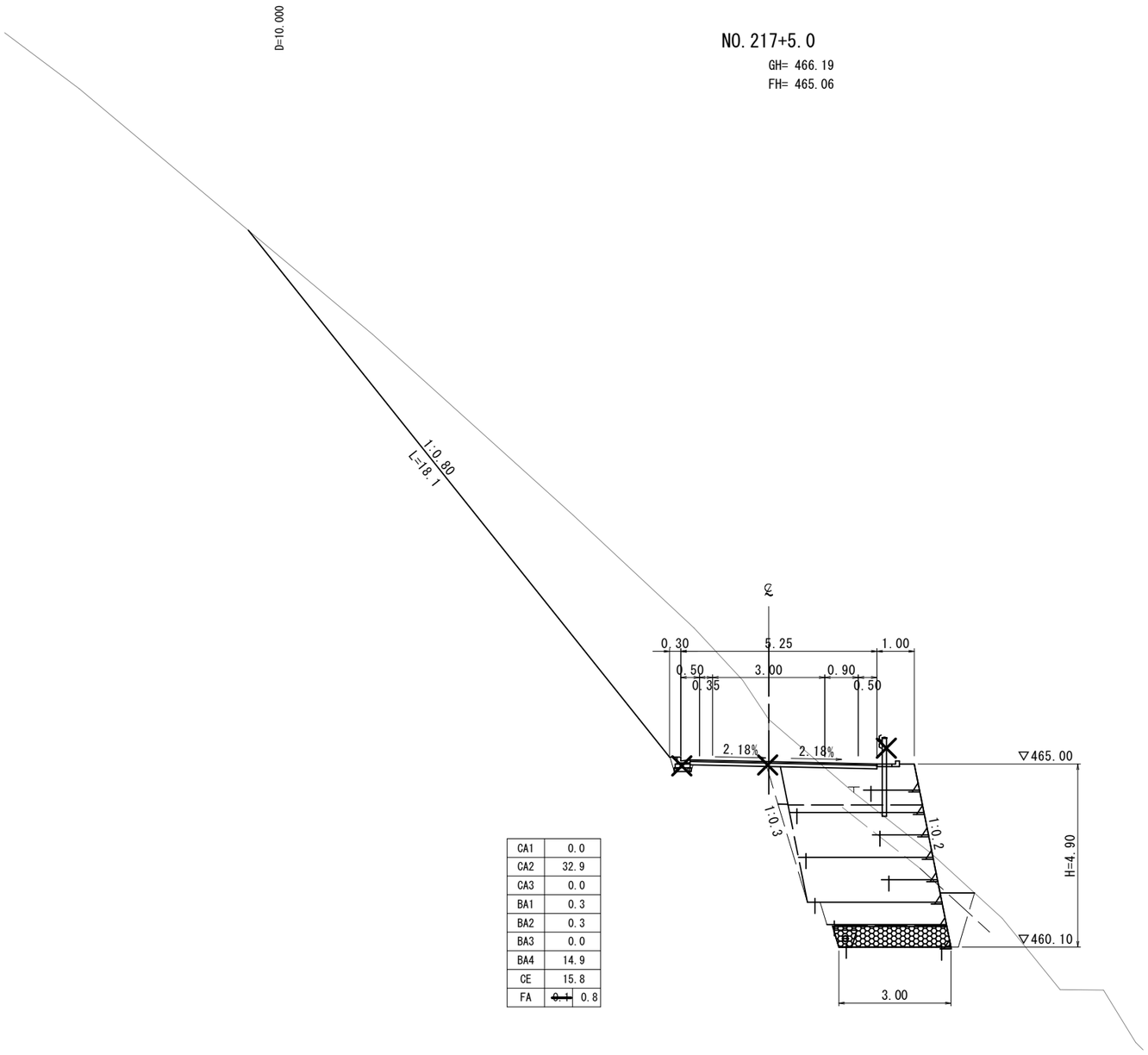
※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

凡　例

CA1	掘削(片切)
CA2	掘削(ｵｰﾌﾟﾝ)
CA3	掘削(人力切崩し)
BA1	路床盛土
BA2	路体盛土
BA3	水平盛土
BA4	補強土壁盛土
CE	床　掘
FA1	埋　戻
	重心位置・距離

NO.217+5.0

GH= 466.19
FH= 465.06

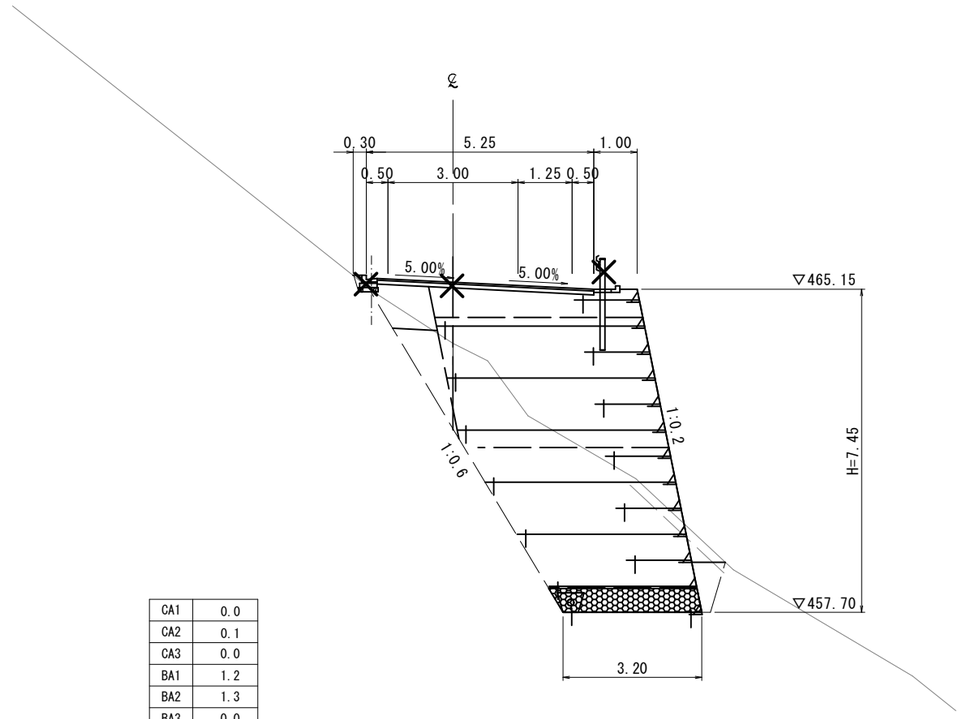


CA1	0.0
CA2	32.9
CA3	0.0
BA1	0.3
BA2	0.3
BA3	0.0
BA4	14.9
CE	15.8
FA	~~0.1~~ 0.8

DL=455.00

NO.217+15.0

GH= 463.90
FH= 465.31



CA1	0.0
CA2	0.1
CA3	0.0
BA1	1.2
BA2	1.3
BA3	0.0
BA4	30.4
CE	19.8
FA	~~0.1~~ 0.6

DL=450.00

15/85

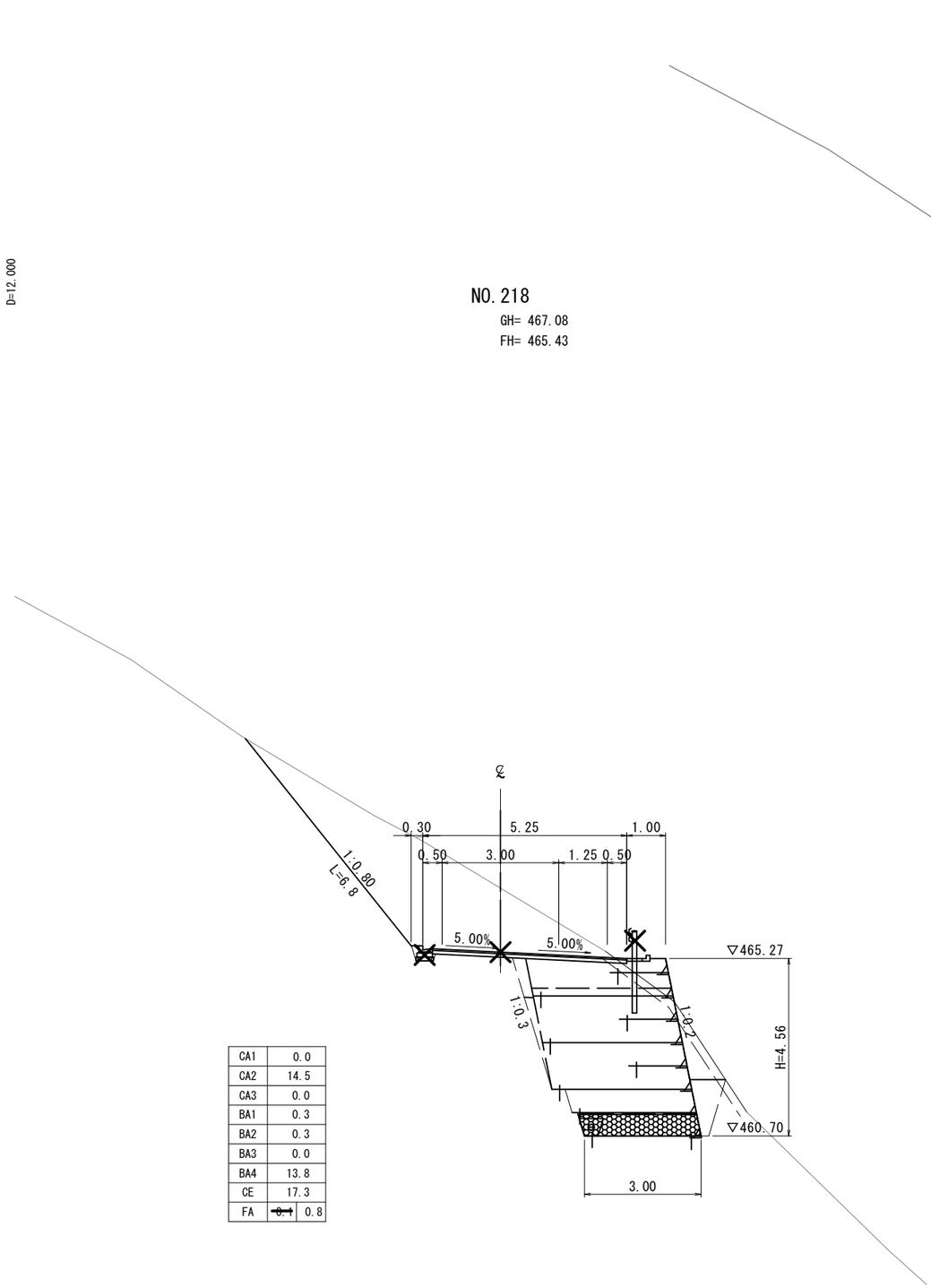
NO.217+5.0,NO.217+15.0

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥 取 県	
名　称	横断面図　7　葉中　6　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	1:100	審査者		設計者	

※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

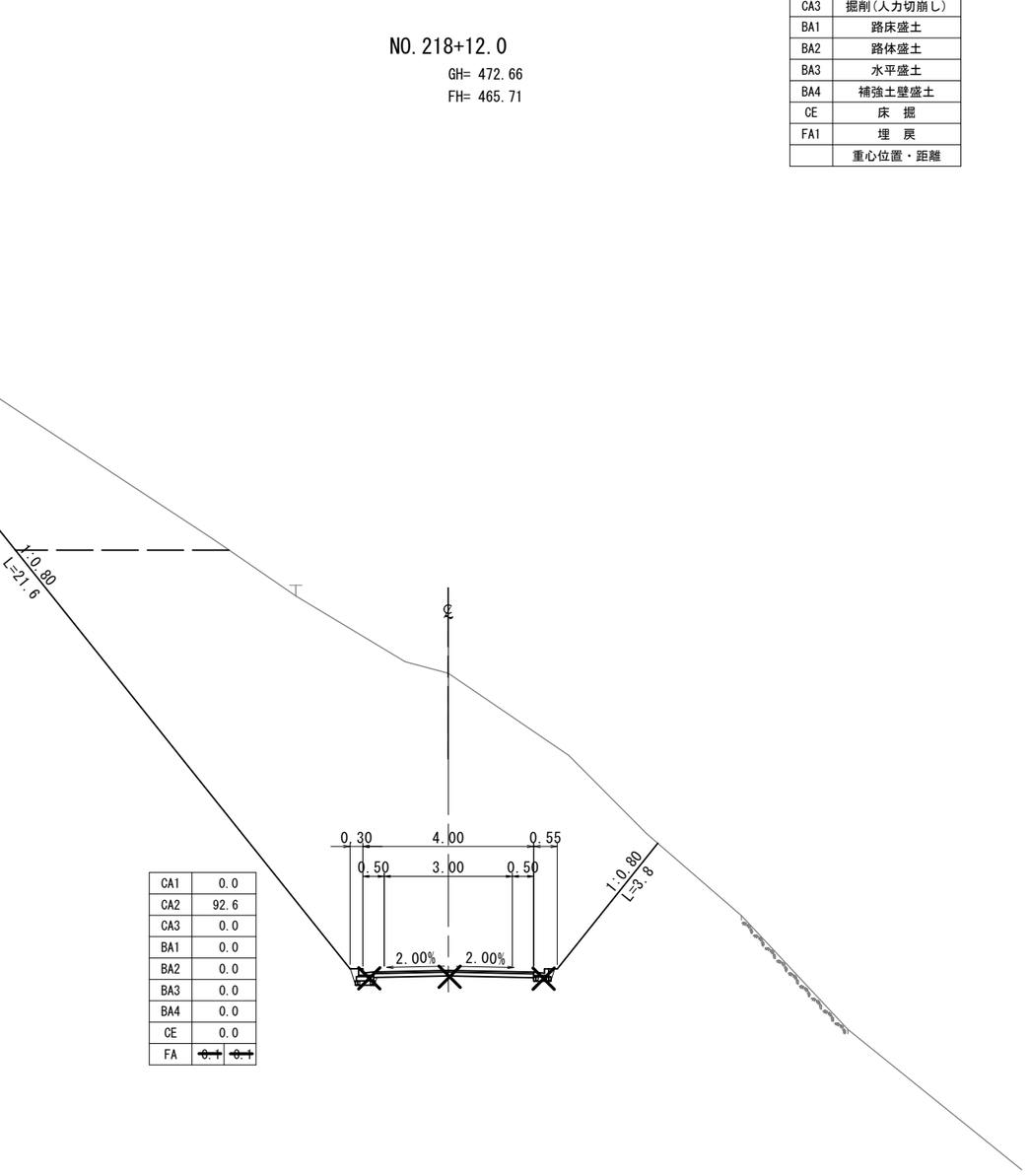
凡　例

CA1	掘削(片切)
CA2	掘削(ｵｰﾌﾟﾝ)
CA3	掘削(人力切崩し)
BA1	路床盛土
BA2	路体盛土
BA3	水平盛土
BA4	補強土壁盛土
CE	床　掘
FA1	埋　戻
	重心位置・距離



CA1	0.0
CA2	14.5
CA3	0.0
BA1	0.3
BA2	0.3
BA3	0.0
BA4	13.8
CE	17.3
FA	~~0.1~~ 0.8

DL=455.00



CA1	0.0
CA2	92.6
CA3	0.0
BA1	0.0
BA2	0.0
BA3	0.0
BA4	0.0
CE	0.0
FA	~~0.1~~ ~~0.1~~

DL=460.00

NO.218,NO.218+12.0

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥取県	
名　称	横断面図　7　葉中　7　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	1:100	審査者		設計者	

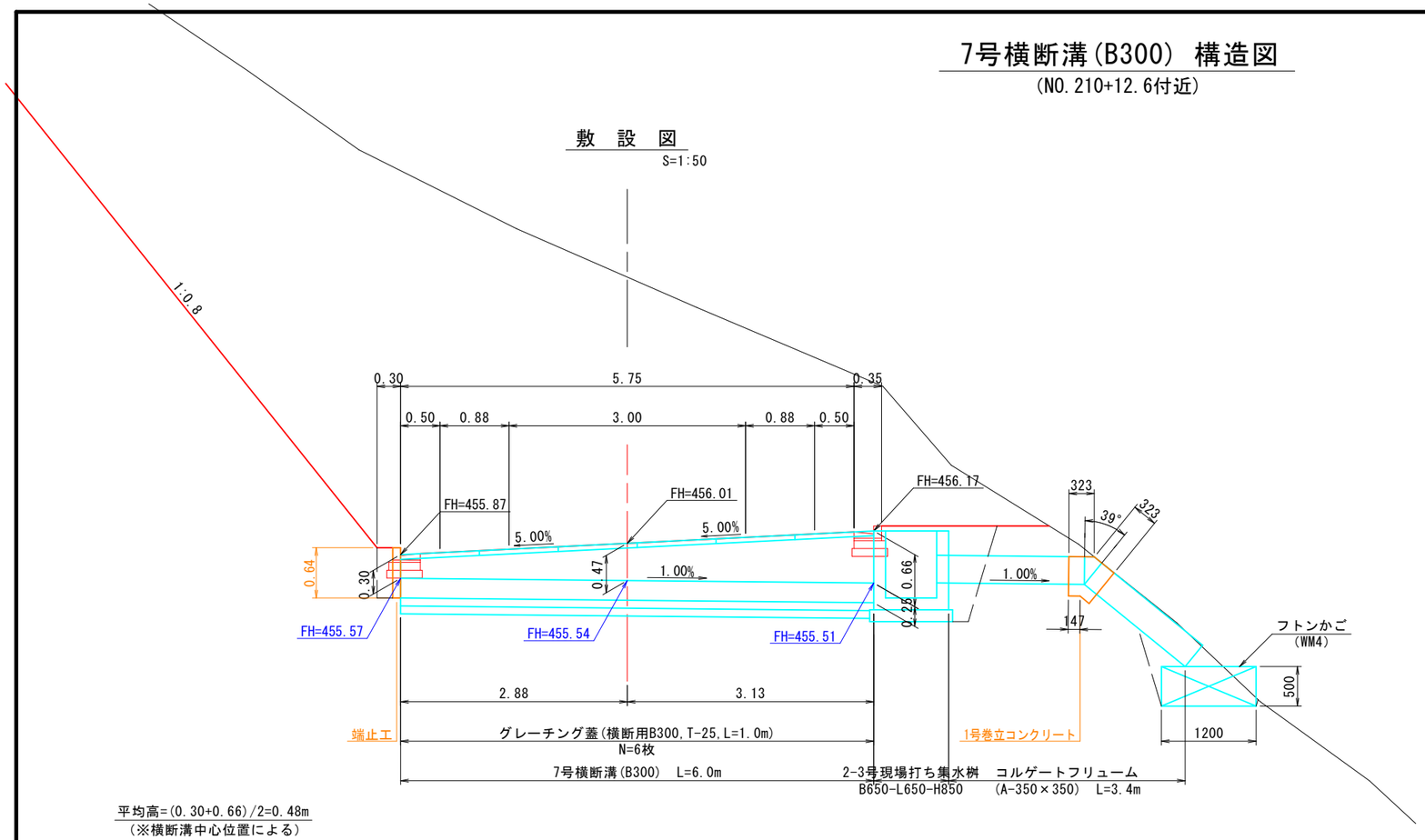
※今回業務より平成28年度業務におけるKBM.5の標高値(456.108m)を改正(454.286m)した。

7号横断溝(B300) 構造図

(NO.210+12.6付近)

敷 設 図

S=1:50



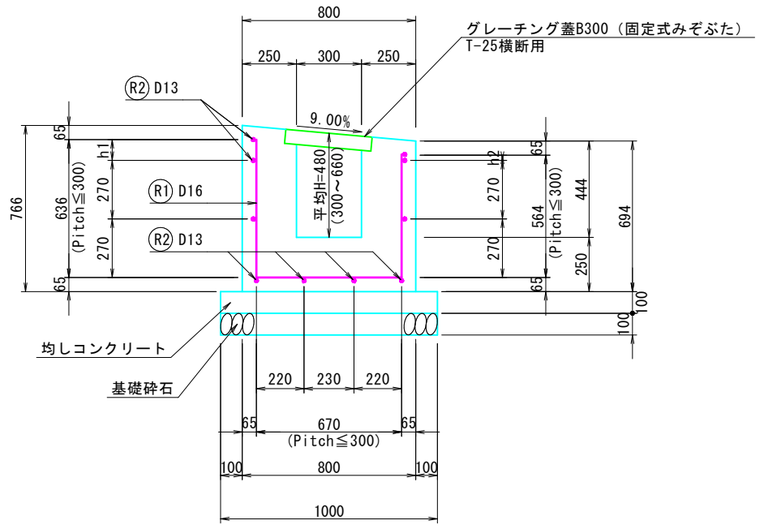
平均高=(0.30+0.66)/2=0.48m
(※横断溝中心位置による)

DL=452.00

※現況はペーパーロケーションである

平均断面図

S=1:20

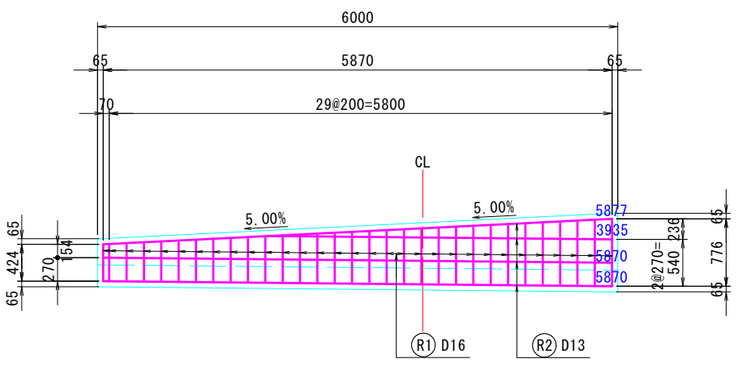


材 料 表 1箇所当たり

名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	σck=24N/mm2	m3	2.640
型 枠	鉄筋構造物	m2	14.520
均しコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.600
同上型枠	均し基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ	m2	1.200
鉄 筋	SD345,D16	kg	90.427
	SD345,D13	kg	54.630
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2	6.000
グレーチング蓋	B300,L=1000 T-25横断用,固定式	枚	6.0
端止工	H=0.64	箇所	1.0

側壁配筋図

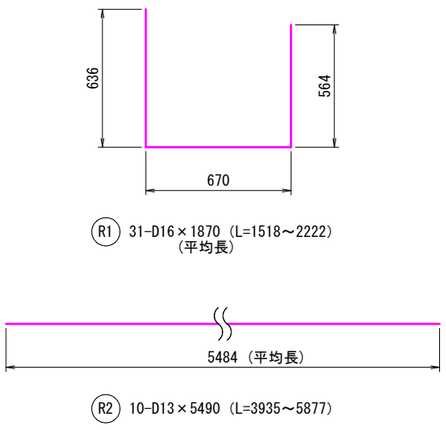
S=1:50



R2平均長=((5877+3935+5870*2)*2+5870*2)/10=5484

鉄筋加工図

S=1:20



鉄筋表

記号	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
R1	D16	1870	31	1.56	2.917	90.427	└─┘
R2	D13	5490	10	0.995	5.463	54.630	──
合 計						145 kg	

※水路高は横断溝中心位置での高さにより作図している。
※鉄筋の純かぶり（コンクリート表面から縦方向鉄筋最外面までの距離）は、40mm以上確保すること。

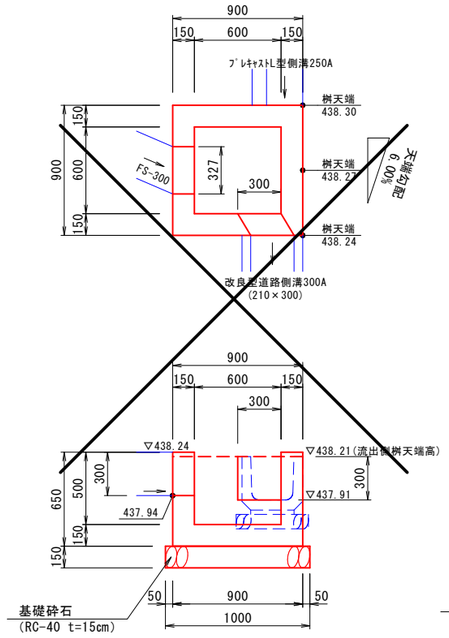
7号横断溝(B300) 構造図

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	1 級	設計速度	20km/h
年 度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥 取 県	
名 称	排水工構造図 4 葉中 1 番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮 尺	図示	審査者		設計者	

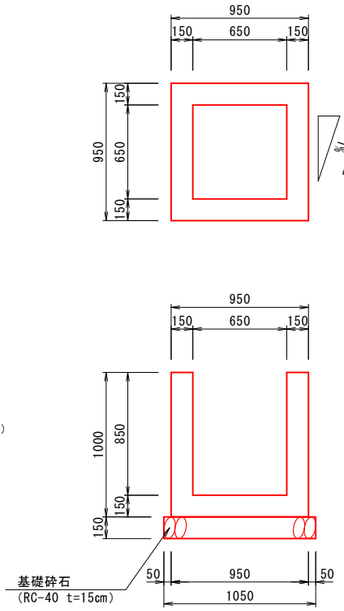
構 造 図 (3)

1号集水桝
(B600-L600-H500) S=1:30

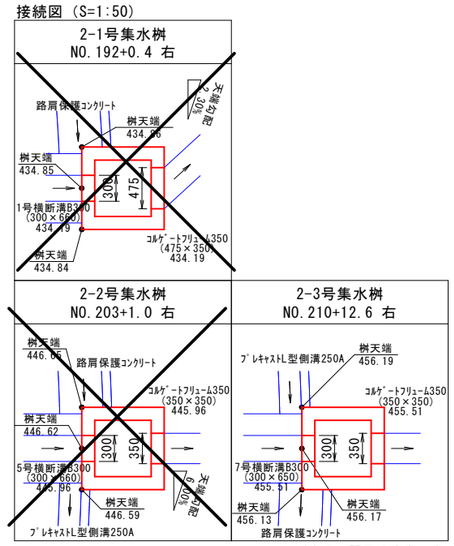
NO.195+19.9 左



2号集水桝
(B650-L650-H850) S=1:30



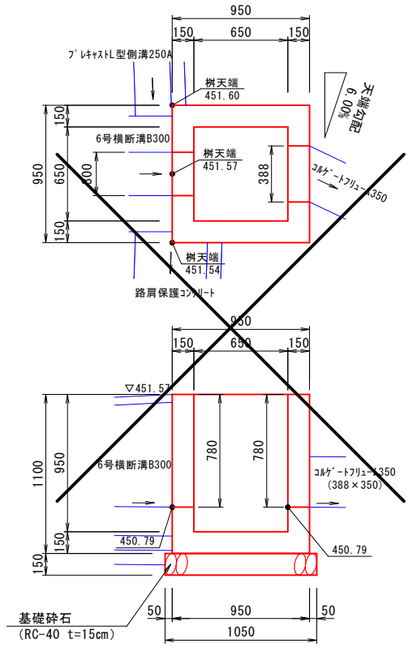
接続図 (S=1:50)



※( )内は開口寸法を示す。

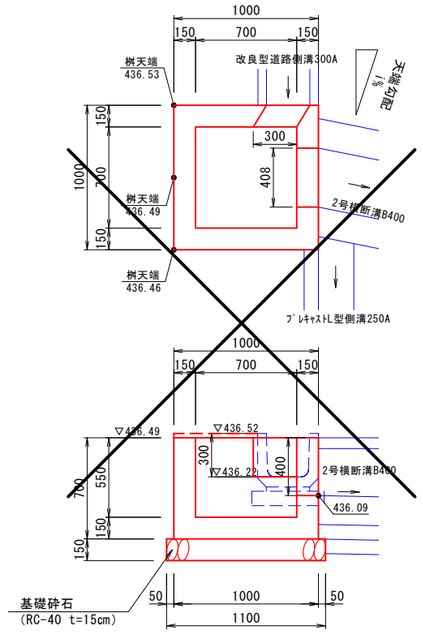
3号集水桝
(B650-L650-H950) S=1:30

NO.195+18.9 左



4号集水桝
(B700-L700-H550) S=1:30

NO.194+13.8 左



材 料 表　　1箇所当たり

名　称	規　格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.323
型　枠		m2	3.600
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	1.000

材 料 表　　1箇所当たり

名　称	規　格	単位	2-1号	2-2号	2-3号
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.486	0.496	0.496
型　枠		m2	6.400	6.400	6.400
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	1.103	1.103	1.103

材 料 表　　1箇所当たり

名　称	規　格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.511
型　枠		m2	7.040
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	1.103

材 料 表　　1箇所当たり

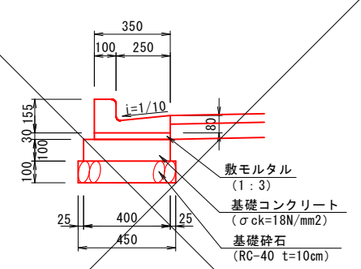
名　称	規　格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.398
型　枠		m2	4.760
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	1.210

1～4号集水桝

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥取県	
名　称	排水構造物工構造図　4　葉中　2　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	1:50	審査者		設計者	

構 造 図 (1)

プレキャストL型側溝1型
（基礎コンあり） S=1:20

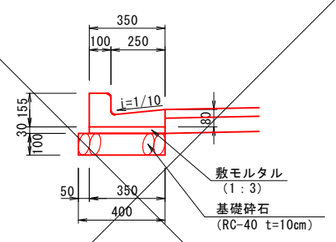


※路肩内設置部及び車両乗入れのある箇所に使用すること。

材 料 表　　10m当たり

名　称	規　格	単位	数 量
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型側溝	L600	個	16.500
敷モルタル	1：3	m3	0.105
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.400
基礎型枠		m2	2.000
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2	4.500

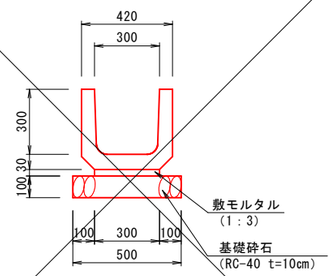
プレキャストL型側溝2型
（基礎コンなし） S=1:20



材 料 表　　10m当たり

名　称	規　格	単位	数 量
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型側溝	L600	個	16.500
敷モルタル	1：3	m3	0.105
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2	4.000

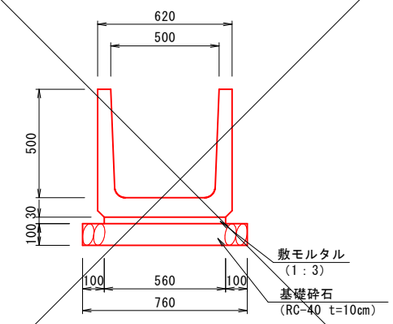
改良型道路側溝 3種
（300A） S=1:20



材 料 表　　10m当たり

名　称	規　格	単位	数 量
改良型道路側溝	300種 300A L2000	個	5.000
敷モルタル	1：3	m3	0.090
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2	5.000

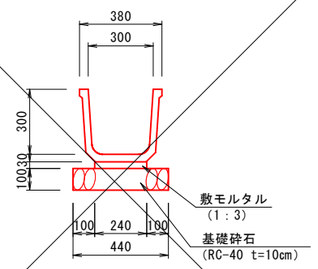
改良型道路側溝 3種
（500A） S=1:20



材 料 表　　10m当たり

名　称	規　格	単位	数 量
改良型道路側溝	300種 500A L2000	個	5.000
敷モルタル	1：3	m3	0.168
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2	7.600

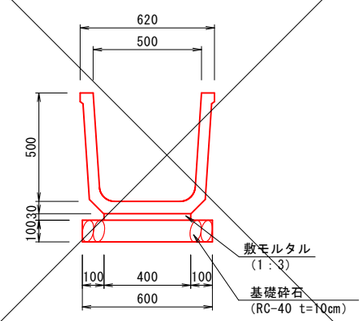
フリューム
（FS-300） S=1:20



材 料 表　　10m当たり

名　称	規　格	単位	数 量
フリューム	FS-300 L2000	個	5.000
敷モルタル	1：3	m3	0.072
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2	4.400

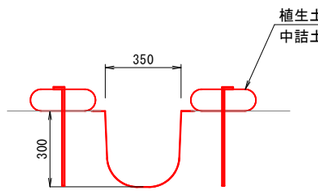
フリューム
（FS-500） S=1:20



材 料 表　　10m当たり

名　称	規　格	単位	数 量
フリューム	FS-500 L2000	個	5.000
敷モルタル	1：3	m3	0.120
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2	6.000

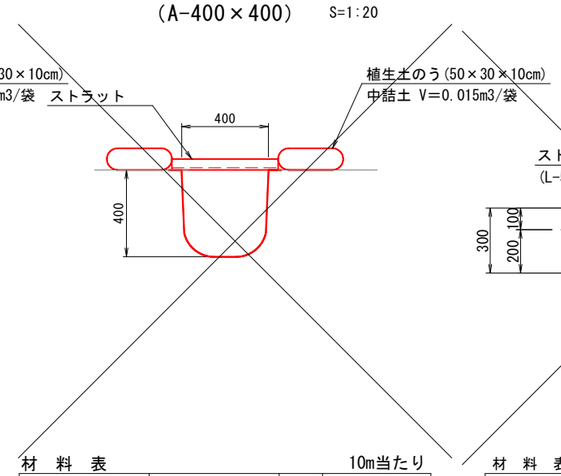
ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ
（A-350×350） S=1:20



材 料 表　　10m当たり

名　称	規　格	単位	数 量
ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ	A-350×350 板厚 1.6mm	m	10.000
植生土のう	50×30×10cm	袋	40.0
止釘	φ=13mm、L=0.40m	本	80.0

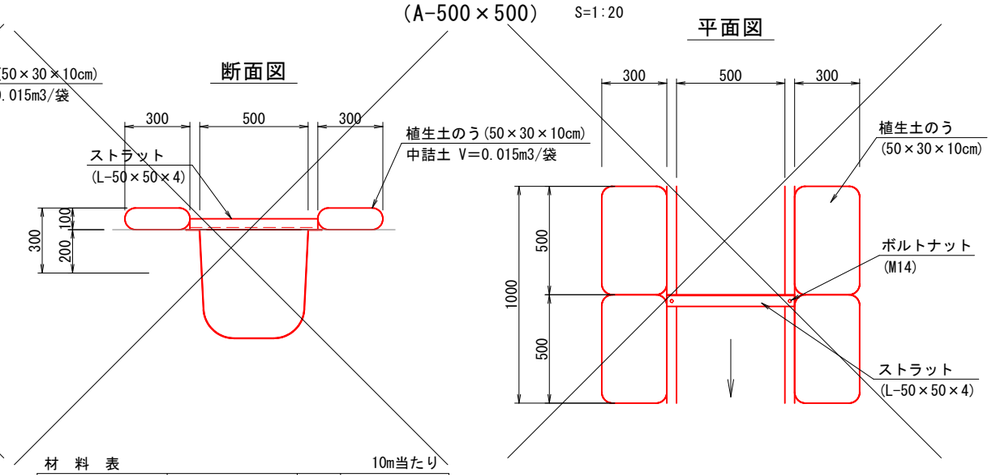
ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ
（A-400×400） S=1:20



材 料 表　　10m当たり

名　称	規　格	単位	数 量
ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ	A-400×400 板厚 1.6mm	m	10.000
ストラット	400用	本	10.0
植生土のう	50×30×10cm	袋	40.0

ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ
（A-500×500） S=1:20



材 料 表　　10m当たり

名　称	規　格	単位	数 量
ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ	A-500×500 板厚 1.6mm	m	10.0
ストラット	L-50×50×4 500用	本	10.0
植生土のう	50×30×10cm	袋	40.0

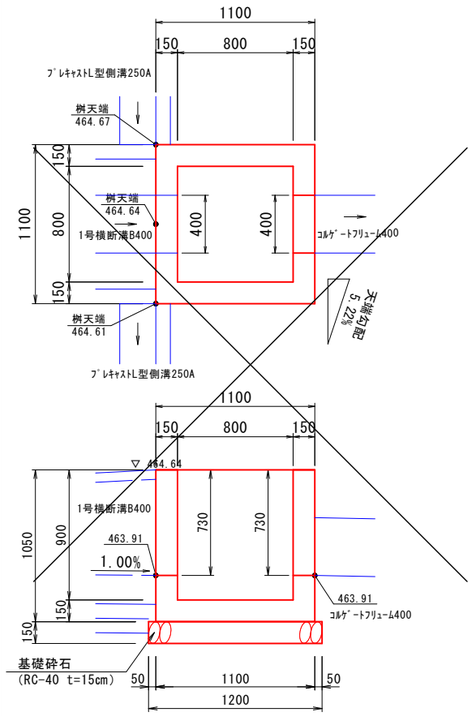
L 形側溝、改良型道路側溝、角ﾌﾘｭｰﾑ、ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥 取 県	
名　称	排水構造物工構造図　　4　葉中　3　番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮　尺	1:50	審査者		設計者	

構 造 図 (4)

5号集水桝
(B800-L800-H900) S=1:30

NO.216+12.5 右

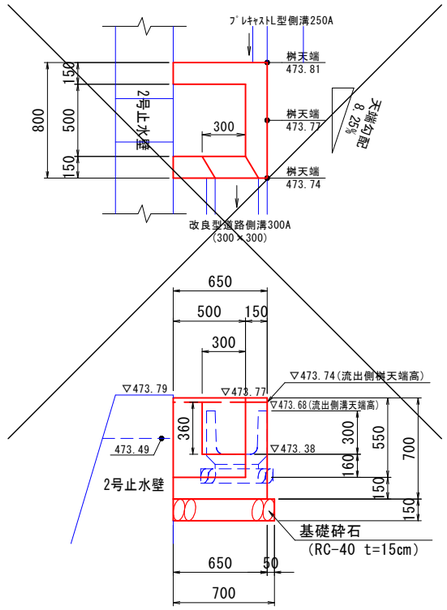


材 料 表 1箇所当たり

名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.607
型 枠	小型構造物	m2	7.980
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	1.440

6号集水桝
(B500-L500-H550) S=1:30

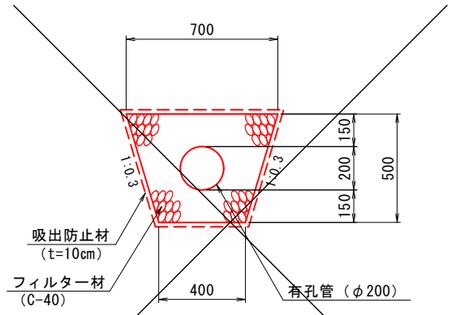
NO.233+6.0 左



材 料 表 1箇所当たり

名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.211
型 枠	小型構造物	m2	2.520
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	0.630

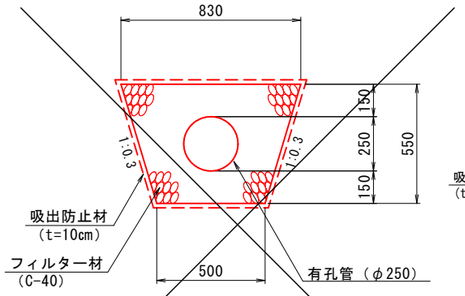
地下排水溝
(φ200) S=1:20



材 料 表 10m当たり

名 称	規 格	単位	数 量
高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管	波状管ﾀﾞﾌﾞﾙφ200	m	10.0
フィルター材	C-40	m3	2.436
吸出防止材	t=10mm	m2	21.440

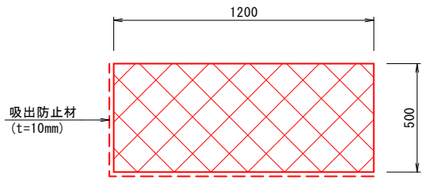
地下排水溝
(φ250) S=1:20



材 料 表 10m当たり

名 称	規 格	単位	数 量
高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管	波状管ﾀﾞﾌﾞﾙφ250	m	10.0
フィルター材	C-40	m3	3.167
吸出防止材	t=10mm	m2	24.784

フトンかご
(WM4) S=1:20

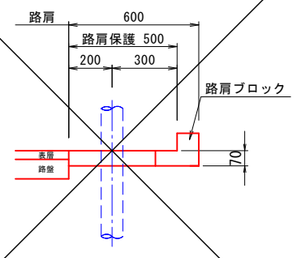


材 料 表 10m当たり

名 称	規 格	単位	数 量
フトン篭	高さ50cm、幅120cm	m	10.000
詰 石	栗石15～20cm程度	m3	5.700
吸出防止材	t=10mm	m2	17.000

路肩保護ｺﾝｸﾘｰﾄ
(車道路肩 WP-1) S=1:20

※平盛及び補強土壁の場合



材 料 表 10m当たり

名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.280
型 枠	小型構造物	m2	0.700
路肩ブロック	L=495	個	20.000
目 地 材	ｴﾗｽﾀｲﾄ t=10mm	m2	0.070

※目地材 4m間隔

5号6号集水桝、地下排水溝、ﾌﾄﾝかご、路肩保護ｺﾝｸﾘｰﾄ 70/85

路線名	行者山線		事業名	林道開設事業	
林道区分	森林基幹道	級別区分	第2種1級	設計速度	20km/h
年 度	令和 7 年度(補正ゼロ国)		施行主体	鳥 取 県	
名 称	排水工構造図 4 葉中 4 番				
施行地	鳥取県西伯郡南部町大木屋				
縮 尺	図示	審査者		設計者	